

『高齢食道癌症例における術前悪液質が 術後嚥下障害に及ぼす影響』 に対するご協力をお願い

研究の目的と意義	手術前の悪液質（悪性腫瘍による代謝異常）が手術を受ける65歳以上の食道癌患者さんの手術後の嚥下障害発症と関連があるのかを検証します。
研究の方法	身体計測情報、血液検査情報、手術に関わる情報、手術後の栄養補給情報等を電子カルテに記載されている情報を基に研究を行います。
対象者	西暦2016年12月1日～2025年5月31日の間に、患者支援センターを受診した食道癌の手術をされた方
利用する試料/情報	情報等：年齢、性別、血液検査情報、身体計測情報、呼吸機能検査、手術に関わる情報等
利用する試料/情報の取得方法	診療録の情報
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	【当院単独研究】 済生会横浜市病院 磯田あゆみ(研究代表者)
試料/情報の院外提供	該当なし
結果公表	第15回日本リハビリテーション栄養学会学術集会で発表予定
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、西暦2026年2月1日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 栄養部/管理栄養士/磯田あゆみ
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 栄養部/磯田あゆみ